

- (5) 保育実習を履修するには、保育士としての適性と資格取得への意欲を確認するため、保育担当教員との面談を実習前に行う。なお、Ⅱ年次修了時点でG.P.A.2.0に満たない者は、別途面談をし、指導を受けなければならない。
- (6) 保育実習の再履修は、原則認めない。

<2023年度入学生適用>

- (2) 保育実習ⅠB（児童福祉施設実習）
別表その2に定める科目のうち、Ⅰ年次開講科目を修得していること（2科目まで修得見込みの場合も可）。Ⅱ年次春学期配当科目を履修中であること。
- (3) 保育実習ⅠA（保育所実習）
別表その2に定める科目のうち、Ⅰ・Ⅱ年次開講科目を修得していること（2科目まで修得見込みの場合も可）。Ⅲ年次春学期配当科目を履修中であること。
- (4) 保育実習Ⅱ（保育所実習）・保育実習Ⅲ（児童福祉施設実習）
別表その2に定める科目のうち、Ⅰ・Ⅱ年次開講科目とⅢ年次春学期科目を修得していること（2科目まで修得見込みの場合も可）。Ⅲ年次秋学期配当科目を履修中であること。
- (5) 保育実習を履修するには、保育士としての適性と資格取得への意欲を確認するため、保育担当教員との面談を実習前に行う。なお、Ⅱ年次修了時点でG.P.A.2.0に満たない者は、別途面談をし、指導を受けなければならない。
- (6) 保育実習の再履修は、原則認めない。

別表 心理こども学科保育士養成課程授業科目及び単位の修得方法
※別表における必修・選択の区分は保育士資格に関する区分であり、卒業要件とは異なる。

[2023年度入学生適用]

その1

告示による教科目			当該養成施設における教科の開設状況等				備考
系列	教科目	単位数	左に対応して 開設されている教科目	開講 年次	単位数		
					必修	選択	
教養科目	外国語、体育 以外の科目	6以上	情報リテラシー1	I	2		2
			情報リテラシー2	I	2		2
			キリスト教入門	I	2		2
			欧米文化入門	II		2	2
			日本文化史	II		2	2
			現代家族関係論	II		2	2
			ジェンダー論	I		2	2
	外国語	2以上	英語1	I		1	1
			英語2	I		1	1
			フランス語1	I		1	1
			フランス語2	I		1	1
			中国語1	I		1	1
			中国語2	I		1	1
			韓国語1	I		1	1
	体育	1	健康科学	I	1		1
			健康スポーツ1	I		1	1
			健康スポーツ2	I		1	1
	合計	10以上			7	18	25

その2

告示による教科目			当該養成施設における教科の開設状況等				備考	
系列	教科目	単位数	左に対応して 開設されている教科目	開講 年次	単位数			
					必修	選択		計
目的 保育の 本質・ 科目	保育原理	2	保育原理	I	2		2	
	教育原理	2	幼児教育学原理	II	2		2	
	子ども家庭福祉	2	子ども家庭福祉	II	2		2	
	社会福祉	2	社会福祉論	III	2		2	
	子ども家庭支援論	2	子ども家庭支援論	III	2		2	
	社会的養護 I	2	社会的養護 I	I	2		2	
	保育者論	2	教職概論	I	2		2	
理解 保育の 対象の 科目	保育の心理学	2	発達心理学	I	2		2	
	子ども家庭支援の心理学	2	子ども家庭支援の心理学	IV	2		2	
	子どもの理解と援助	1	子どもの理解と援助	IV	1		1	
	子どもの保健	2	子どもの保健	II	2		2	
	子どもの食と栄養	2	子どもの食と栄養	IV	2		2	
保育の 内容・ 方法に 関する 科目	保育の計画と評価	2	幼児教育課程論	II	2		2	
	保育内容総論	1	保育内容総論	I	1		1	
	保育内容演習	5	保育内容の指導・健康	III	2		2	
			保育内容の指導・人間関係	II	2		2	
			保育内容の指導・環境	III	2		2	
			保育内容の指導・言葉	III	2		2	
			保育内容の指導・表現（造形）	III	2		2	
			保育内容の指導・表現（音楽）	II	2		2	
	保育内容の理解と方法	4	日本語表現法	I	2		2	
			音楽 I	I	1		1	
			音楽 II	I	1		1	
			子どもと表現（造形）	II	1		1	
			子どもと表現（音楽）	II	1		1	
	乳児保育 I	2	乳児保育 I	I	2		2	
	乳児保育 II	1	乳児保育 II	II	1		1	
子どもの健康と安全	1	子どもの健康と安全	III	1		1		
障害児保育	2	障害児保育	II	2		2		
社会的養護 II	1	社会的養護 II	III	1		1		
子育て支援	1	子育て支援	III	1		1		
保育 実習	保育実習 I	4	保育実習 I A（保育所実習）	III	2		1 単位40時間	
			保育実習 I B（児童福祉施設実習）	II	2			
	保育実習指導 I	2	保育実習指導 I A	III	1		1	
保育実習指導 I B			II	1		1		
総合 演習	保育実践演習	2	保育・教職実践演習（幼・小）	IV	2		2	
合計		51			60		60	全必修科目60単位を修得すること。 (参) 指定基準は51単位

その3

告示による教科目			当該養成施設における教科の開設状況等				備考	
系列	教科目	単位数	左に対応して 開設されている教科目	開講 年次	単位数			
					必修	選択		計
目的 保育の本質・ に関する科目 理解 に関する科目 方法 保育の内容・ に関する科目	養成校に おいて設定	15 以上	乳幼児心理学	Ⅱ		2	2	
			教育相談(カウンセリングを含む)	Ⅳ		2	2	
			情緒障害児・知的障害児教育	Ⅳ		2	2	
			幼児理解の理論と方法(教育相談を含む)	Ⅲ	2		2	
			教育方法論	Ⅱ	1		1	
			教育におけるICT活用	Ⅱ	1		1	
			地域子育て支援Ⅰ	Ⅳ		1	1	
			地域子育て支援Ⅱ	Ⅳ		1	1	
			子どもと健康	Ⅰ		1	1	
			子どもと人間関係	Ⅰ		1	1	
			子どもと環境	Ⅱ		1	1	
			子どもと言葉	Ⅱ		1	1	
			子どもと音楽Ⅰ	Ⅲ		1	1	
子どもと音楽Ⅱ	Ⅳ		1	1				
保育 実習	保育実習Ⅱ	3以上	保育実習Ⅱ(保育所実習)	Ⅲ		2	2	1単位40時間 保育実習Ⅱ・保育実習指導 Ⅱ、または保育実習Ⅲ・保 育実習指導Ⅲのどちらかを 選択必修
	保育実習指導Ⅱ		保育実習指導Ⅱ	Ⅲ		1	1	
	保育実習Ⅲ		保育実習Ⅲ(児童福祉施設実習)	Ⅲ		2	2	
	保育実習指導Ⅲ		保育実習指導Ⅲ	Ⅲ		1	1	
合計					4	20	24	必修・選必修を含め、10単位 以上修得すること。 (参)指定基準は8単位以上